

平成 30 年 度

沖縄県病院事業会計決算審査意見書

令和元年 9 月

沖縄県監査委員



# 目 次

ページ

## 第1 審査の概要

1	審査の対象	1
2	審査の手続	1

## 第2 審査の結果及び意見

1	審査結果	2
2	審査意見	4

## 第3 決算の概要

1	事業の概要について	7
(1)	病院等の設置状況	7
(2)	当初業務予定量と実績	9
(3)	施設の利用状況	10
(4)	建設工事等	11
(5)	職員数	12
2	決算諸表の概要について	13
(1)	決算報告書	13
(2)	損益計算書	17
(3)	剰余金計算書	24
(4)	欠損金処理計算書	24
(5)	貸借対照表	26
3	キャッシュ・フローの状況について	30

## 別 表

別表1	経営分析比率表	31
別表2	病院別比較損益計算書	32
別表3	病院別経営指標	35
別表4	キャッシュ・フロー計算書	36
別表5	個人負担分未収金額	37



## 第1 審査の概要

### 1 審査の対象

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により、令和元年8月1日付け総財第222号をもって審査に付された平成30年度沖縄県病院事業会計の決算書及び決算附属書類について、審査を実施した。

### 2 審査の手続

審査に当たっては、病院事業の運営が常に経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されているかどうかについて、決算書及び決算附属書類と関係書類等との照合を行い、決算諸表が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証した。

また、必要に応じ資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取するとともに、例月現金出納検査及び定期監査の結果も踏まえ実施した。

## 第2 審査の結果及び意見

### 1 審査結果

審査に付された決算諸表は、地方公営企業法等の関係法規に準拠して作成され、その計数は正確であり、平成30年度の経営成績及び平成31年3月31日現在の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

#### (1) 経営成績

平成30年度の経営成績は、表1のとおりである。

病院事業収益は559億7,300万6,066円で、前年度に比較して19億2,270万6,385円(3.6%)増加している。その主な要因は、入院・外来収益の増により医業収益が17億3,252万2,135円増加したことによるものである。

病院事業費用は564億5,125万526円で、前年度に比較して12億8,702万5,558円(2.2%)減少している。その主な要因は、労働基準監督署の是正勧告等を受けて行った過年度分の時間外勤務手当の追給処理が前年度で終わったことなどから特別損失が13億9,606万2,300円減少したことによるものである。

その結果、病院事業収益から病院事業費用を差し引いた当年度純損失は、4億7,824万4,460円で、当年度未処理欠損金は93億2,617万9,271円となっている。病院事業費用に対する病院事業収益の割合(総収支比率)は99.2%で、前年度の93.6%に比較して5.6ポイント上回っている。

本来業務に係る医業損失は60億8,391万989円で、前年度と比較して16億4,759万4,866円(21.3%)縮小している。医業費用に対する医業収益の割合(医業収支比率)は88.8%で、前年度の85.7%に比較して3.1ポイント上回っている。

#### (2) 財政状態

平成30年度末の財政状態は、表2のとおりである。

資産は606億1,887万6,821円で、前年度に比較して固定資産が48億5,003万3,040円増加、流動資産が14億1,951万328円減少し、資産合計で34億3,052万2,712円増加している。

負債は616億9,239万8,841円で、前年度に比較して固定負債が35億2,595万7,379円、繰延収益が15億8,740万6,929円それぞれ増加、流動負債が12億459万7,136円減少し、負債合計で39億876万7,172円増加している。負債が資産を上回っている。

資本は剰余金が4億7,824万4,460円減少したことにより、10億7,352万2,020円のマイナスとなっている。

不良債務については流動資産が流動負債を上回っているため、発生していない。

流動比率は156.3%で、前年度の151.8%と比較して4.5ポイント上回っている。

自己資本構成比率は23.6%で、前年度の23.0%と比較して0.6ポイント上回っている。

表1 経営成績

区 分 科 目	平成30年度		平成29年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
<b>病院事業収益</b>	<b>55,973,006,066</b>	<b>100.0</b>	<b>54,050,299,681</b>	<b>100.0</b>	<b>1,922,706,385</b>	<b>3.6</b>
医業収益	48,060,477,563	85.9	46,327,955,428	85.7	1,732,522,135	3.7
(入院収益)	35,294,940,876	63.1	34,583,167,425	64.0	711,773,451	2.1
(外来収益)	10,180,356,194	18.2	9,750,933,899	18.0	429,422,295	4.4
(診療所収益)	523,210,384	0.9	535,923,847	1.0	△ 12,713,463	△ 2.4
(その他医業収益)	2,061,970,109	3.7	1,457,930,257	2.7	604,039,852	41.4
医業外収益	7,695,529,640	13.7	7,032,845,817	13.0	662,683,823	9.4
一般会計繰入金	4,780,614,640	8.5	4,205,225,268	7.8	575,389,372	13.7
その他	2,914,915,000	5.2	2,827,620,549	5.2	87,294,451	3.1
特別利益	216,998,863	0.4	689,498,436	1.3	△ 472,499,573	△ 68.5
<b>病院事業費用</b>	<b>56,451,250,526</b>	<b>100.0</b>	<b>57,738,276,084</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 1,287,025,558</b>	<b>△ 2.2</b>
医業費用	54,144,388,552	95.9	54,059,461,283	93.6	84,927,269	0.2
(給与費)	33,085,867,777	58.6	33,159,357,872	57.4	△ 73,490,095	△ 0.2
(材料費)	10,057,632,504	17.8	10,011,703,945	17.3	45,928,559	0.5
(経費)	8,177,899,941	14.5	7,650,480,477	13.3	527,419,464	6.9
(減価償却費)	2,509,994,480	4.4	2,982,293,681	5.2	△ 472,299,201	△ 15.8
(資産減耗費)	67,385,892	0.1	42,702,406	0.1	24,683,486	57.8
(研究研修費)	245,607,958	0.4	212,922,902	0.4	32,685,056	15.4
医業外費用	2,070,804,736	3.7	2,046,695,263	3.5	24,109,473	1.2
(支払利息)	482,009,378	0.9	483,689,140	0.8	△ 1,679,762	△ 0.3
(その他)	1,588,795,358	2.8	1,563,006,123	2.7	25,789,235	1.6
特別損失	236,057,238	0.4	1,632,119,538	2.8	△ 1,396,062,300	△ 85.5
<b>当年度純損益</b>	<b>△ 478,244,460</b>	-	<b>△ 3,687,976,403</b>	-	<b>3,209,731,943</b>	<b>87.0</b>
<b>前年度繰越欠損金</b>	<b>8,848,042,499</b>	-	<b>5,160,066,096</b>	-	<b>3,687,976,403</b>	<b>71.5</b>
その他未処分 利益剰余金変動額	107,688	-	0	-	107,688	皆増
<b>当年度未処理欠損金</b>	<b>9,326,179,271</b>	-	<b>8,848,042,499</b>	-	<b>478,136,772</b>	<b>5.4</b>
<b>総収支比率(%)</b>	99.2	-	93.6	-	5.6	-
<b>医業損益</b>	△ 6,083,910,989	-	△ 7,731,505,855	-	1,647,594,866	21.3
<b>医業収支比率(%)</b>	88.8	-	85.7	-	3.1	-

(注) 総収支比率 = 病院事業収益 ÷ 病院事業費用 × 100

医業損益 = 医業収益 - 医業費用

医業収支比率 = 医業収益 ÷ 医業費用 × 100

表2 財政状態

区 分	平成30年度		平成29年度		対前年度比較	
	金額 (A)		金額 (B)		(A) - (B)	増減率
	円		円		円	%
<b>資産合計</b>	<b>60,618,876,821</b>		<b>57,188,354,109</b>		<b>3,430,522,712</b>	<b>6.0</b>
(固定資産)	46,176,849,238		41,326,816,198		4,850,033,040	11.7
(流動資産)	14,442,027,583		15,861,537,911		△ 1,419,510,328	△ 8.9
(うち繰越財源)	0		0		0	0.0
<b>負債資本合計</b>	<b>60,618,876,821</b>		<b>57,188,354,109</b>		<b>3,430,522,712</b>	<b>6.0</b>
<b>負債合計</b>	<b>61,692,398,841</b>		<b>57,783,631,669</b>		<b>3,908,767,172</b>	<b>6.8</b>
(固定負債)	37,098,854,909		33,572,897,530		3,525,957,379	10.5
(流動負債)	9,242,818,970		10,447,416,106		△ 1,204,597,136	△ 11.5
(繰延収益)	15,350,724,962		13,763,318,033		1,587,406,929	11.5
<b>資本合計</b>	<b>△ 1,073,522,020</b>		<b>△ 595,277,560</b>		<b>△ 478,244,460</b>	<b>△ 80.3</b>
(自己資本金)	1,878,584,732		1,878,584,732		0	0.0
(剰余金)	△ 2,952,106,752		△ 2,473,862,292		△ 478,244,460	△ 19.3
不良債務	J = F - (B - C)	-	-		-	-
不良債務比率 (%)	J / 医業収益	-	-		-	-
流動比率 (%)	B / F	156.3	151.8		4.5	-
自己資本構成比率 (%)	(G + H + I) / D	23.6	23.0		0.6	-

## 2 審査意見

県立病院は、救急医療、小児・周産期医療、離島・へき地医療、精神医療などの政策医療を提供するとともに、地域医療を確保することにより、県民の生命及び健康を守り、生活の安心を支える重要な役割を担っている。

このため、その機能を持続的に果たすことができるよう、経営の安定化が求められている。

しかしながら、平成30年度決算は、病院事業収益が559億7,300万6,066円に対し、病院事業費用は564億5,125万526円となっており、4億7,824万4,460円の純損失を計上した。その結果、当年度末の累積欠損金は93億2,617万9,271円に拡大するとともに、資本合計は10億7,352万2,020円のマイナスとなり、前年度に引き続き、きわめて厳しい状況にある。

県立病院が公的医療機関としての役割を果たすためには、職員一人ひとりが収益の向上と費用の縮減を意識し、組織が一丸となって経営改善に向けて早急に取り組むことが必要である。

今後の病院運営にあたっては、次の事項に留意し、適切な措置を講じるよう要望する。

### (1) 経営改善の取組について

県立病院が本県における基幹病院として、また、地域における中核病院として、今後も必要な医療を適切かつ安定的に提供していくためには、自律的な経営の下、健全経営を確保する必要がある。

そのため、医業収益の確保や医業費用の縮減などに取り組み、手元流動性の確保などに向けて実効性のある対策を講じていただきたい。

#### ア 「沖縄県立病院経営計画」について

「沖縄県立病院経営計画（平成29～32年度）」は、策定後に発生した労働基準監督署の是正勧告などによる費用の負担額を反映させるため、平成31年3月に改訂された。改訂後の「経常収支の黒字確保」（過去分の退職給付引当金繰入額を除く。）、「投資資金の確保」、「手元流動性の確保」の基本目標のうち、平成30年度は、「経常収支の黒字確保」と「投資資金の確保」は達成したものの、「手元流動性の確保」については未達成となっており、引き続ききわめて厳しい状況にある。

県立病院が今後も地域において必要な医療を適切かつ安定的に提供していくため、自律的な経営の下で本計画に示された具体的な取り組みのひとつひとつを着実に実施し、持続的な経営の健全化が図られるよう努めていただきたい。

#### イ 医業収支の改善

医業収益は、入院患者数は減少したが診療報酬の改定などにより入院・外来収益が増加したことや一般会計からの繰入金が増加などにより、前年度に比べ17億3,252万2,135円増加し、480億6,047万7,563円となっている。



医業費用は、光熱水費や委託料などの経費が増加したことなどから前年度に比べ8,492万7,269円増加し、541億4,438万8,552円となっている。

医業損失は60億8,391万989円で、前年度に比べ16億4,759万4,866円縮小している。医業収益に対する職員給与費の割合は68.4%を占め、前年度に比較して2.6ポイント下回ったものの依然として高い水準となっている。

今後も、設備更新、人員体制の整備等に伴う費用負担の増などが見込まれることから、より一層の収益の確保と経費削減に努めていただきたい。

#### ウ 未収金対策

現金預金が減少し手元流動性の確保が厳しい中、個人負担分医業未収金の圧縮は重要な課題となっている。

平成30年度末の個人負担分医業未収金の総額は、17億4,920万241円となり、前年度末に比べ1億1,139万4,773円減少しており、職員による各種取組などによる効果が一定程度認められるものの、依然として多額となっている。

今後とも、メディカルソーシャルワーカー等による納付相談、福祉部門と連携した公費申請等の案内や活用支援など、未収金発生防止の取組を強化していただきたい。

また、債務者個々の実態を把握し適切な債権管理を行うとともに、回収困難な債権については、財政状態により適正に反映されるよう努めていただきたい。

### (2) 医師等医療スタッフの確保について

救急医療、小児・周産期医療、離島・へき地医療、精神医療、地域医療等、地域の医療ニーズに対応し、良質で安定した医療サービスを提供するためには、医師、看護師などの医療スタッフを安定的に確保する必要がある。

平成30年度末の職員数は、前年度に比べ95人増加し2,886人となっているが、県立病院の一部においては、医師の欠員等により、診療科の休診や診療制限をしているところがある。

このため、引き続き、医師、看護師などの医療スタッフの安定的な確保と定着を図るとともに、働き方改革への取り組みを進めていただきたい。

### (3) 会計事務について是正・改善を要する事項について

定期監査において、契約や支出、各種手当に係る基本的な会計事務の不適正な処理が多く確認され、依然として指摘件数が多い状況にある。

このため、発生原因を分析するとともに、事務担当者に対する研修はもとより管理監督者に対する階層別研修や事務指導を持続的に行い、人材育成とあわせて業務の適正を確保するための体制の構築を図るほか、膨大となっている事務量を適正かつ効率的に処理するための抜本的かつ効果的な方策を組織として検討していただきたい。

#### (4) 昨年度の審査意見について

平成29年度決算審査意見書において「病院事業会計の貸借対照表中、「その他流動資産」に計上されている6,500万円のうち、6,000万円の内容が明らかでない。今後一層の経営改善を図る上で、財政状態を正確に把握する必要があるので、精査していただきたい。」との意見を付した。

病院事業局は、その後行った検証の結果に基づき、平成30年度決算において必要な訂正を行っており、審査の結果、貸借対照表中の「その他流動資産」の内容については、財政状態を適正に表示しているものと認められた。

### 第3 決算の概要

#### 1 事業の概要について

##### (1) 病院等の設置状況

本県の病院事業は、県民の健康保持に必要な医療等を提供することを目的として、表3のとおり沖縄県病院事業の設置等に関する条例（昭和47年沖縄県条例第35号）第3条第2項の規定により設置された6病院及び同条第3項の規定により設置された18箇所の附属診療所のうち16箇所の附属診療所を運営している。

表3 県立病院及び附属診療所の状況

(平成31年3月末現在)

病院名	病床数	附属診療所	休止中の附属診療所
北部病院	327	伊平屋、伊是名、古宇利	古宇利
中部病院	559	津堅	
南部医療センター・ こども医療センター	434	久高、渡嘉敷、座間味、阿嘉、 渡名喜、粟国、北大東、南大東	
宮古病院	277	多良間	
八重山病院	302	伊原間、大原、西表西部、小浜、 波照間	伊原間
精和病院	250		
6病院	2,149床	18箇所	2箇所

※伊原間については親病院等から巡回診療を実施している。

平成29年10月1日現在における本県及び全国の医療施設の状況は、表4及び表5のとおりである。

本県の医療施設に占める県立病院等の割合は、病院の施設数が7.4%、病床数が11.9%となっている。

全国の医療施設に占める都道府県立病院の割合は、病院の施設数が2.4%、病床数が3.4%となっており、本県は、全国に比較して県立病院が大きな役割を果たしている。

表4 県内医療施設における県立病院等の状況

(各年10月1日現在)

区 分	病 院				診 療 所			
	施設数		病床数		施設数		病床数	
	平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
県内医療施設	94	94	18,984	18,916	882	896	973	1,076
うち県立病院等	7	7	2,256	2,256	17	17	0	8
県立病院等の占める割合(%)	7.4	7.4	11.9	11.9	1.9	1.9	0	0.7
うち市町村立病院等	1	1	470	470	13	13	2	2
市町村立病院等の占める割合(%)	1.1	1.1	2.5	2.5	1.5	1.5	0.2	0.2

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

(注)「県立病院等」には公立久米島病院、「市町村立病院等」には地方独立行政法人那覇市立病院が含まれる。

表5 全国の医療施設における県立病院等の状況

(平成29年10月1日現在)

区 分	病 院		診 療 所	
	施設数	病床数	施設数	病床数
全国医療施設	8,412	1,554,879	101,471	98,355
うち都道府県立病院等	198	53,258	257	176
都道府県立病院等の占める割合(%)	2.4	3.4	0.3	0.2
うち市町村立病院等	627	130,230	2,972	2,265
市町村立病院等の占める割合(%)	7.5	8.4	2.9	2.3

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

## (2) 当初業務予定量と実績

病院事業では、地方公営企業法第24条第1項及び地方公営企業法施行令（昭和27年政令第403号）第17条第1項第1号の規定に基づき、予算において、患者数を業務予定量として定めている。

平成30年度において予定した患者数及び決算における実績は、表6のとおりである。

入院患者数は、全体では予定量より48,387人（7.0%）下回っている。

全病院において、実績が予定量を下回っている。

外来患者数は、全体では予定量より16,770人（2.1%）下回っている。

中部病院及び南部医療センター・こども医療センターを除く各病院で実績が予定量を下回っている。

入院・外来患者の合計では、全体で予定量より65,157人（4.4%）下回っており、南部医療センター・こども医療センターを除く各病院において実績が予定量を下回っている。

表6 病院別当初予定量と実績の比較（平成30年度）

（単位：人、%）

区分 病院名	入 院			外 来			合 計		
	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
北部病院	90,053	89,102	△ 951 (△1.1)	97,708	90,141	△ 7,567 (△7.7)	187,761	179,243	△ 8,518 (△4.5)
中部病院	193,160	184,023	△ 9,137 (△4.7)	200,324	205,384	5,060 (2.5)	393,484	389,407	△ 4,077 (△1.0)
南部医療センター・ こども医療センター	148,825	147,222	△ 1,603 (△1.1)	151,462	155,197	3,735 (2.5)	300,287	302,419	2,132 (0.7)
宮古病院	95,898	85,920	△ 9,978 (△10.4)	128,834	121,817	△ 7,017 (△5.4)	224,732	207,737	△ 16,995 (△7.6)
八重山病院	81,831	72,132	△ 9,699 (△11.9)	107,890	107,314	△ 576 (△0.5)	189,721	179,446	△ 10,275 (△5.4)
精和病院	85,136	68,117	△ 17,019 (△20.0)	37,820	31,539	△ 6,281 (△16.6)	122,956	99,656	△ 23,300 (△18.9)
診療所計	0	0	0	60,931	56,807	△ 4,124 (△6.8)	60,931	56,807	△ 4,124 (△6.8)
合計	694,903	646,516	△ 48,387 (△7.0)	784,969	768,199	△ 16,770 (△2.1)	1,479,872	1,414,715	△ 65,157 (△4.4)

（注）（ ）書きの数字は増減率である。

年度別当初予定量と実績の過去3年間の状況は、表7のとおりである。

表7 年度別当初予定量と実績の動向

（単位：人、%）

区分 年度	入 院			外 来			合 計		
	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
平成28年度	701,661	664,878	△ 36,783 (△5.2)	826,533	778,323	△ 48,210 (△5.8)	1,528,194	1,443,201	△ 84,993 (△5.6)
平成29年度	713,913	661,449	△ 52,464 (△7.3)	832,854	767,516	△ 65,338 (△7.8)	1,546,767	1,428,965	△ 117,802 (△7.6)
平成30年度	694,903	646,516	△ 48,387 (△7.0)	784,969	768,199	△ 16,770 (△2.1)	1,479,872	1,414,715	△ 65,157 (△4.4)

### (3) 施設の利用状況

施設の利用状況を見ると、平成30年度の入院患者延数は646,516人で、前年度に比較して14,933人(2.3%)減少している。外来患者延数は768,199人で、前年度に比較して683人(0.1%)増加している。

入院と外来を合わせた患者延数は1,414,715人で、前年度に比較して14,250人(1.0%)減少している。

患者数が減少した要因は、北部病院において眼科医の退職により眼科の患者数が減少したことなどによるものである。

病床利用率は81.5%で、前年度82.8%に比較して1.3ポイント下回っている。

外来入院患者比率は118.8%で、前年度の116.0%に比較して2.8ポイント上回っている。

表8 病院別施設の利用状況

病院名	年 度	入 院			外来患者 延 数 (B)	計 (A)+(B)	1日平均患者数			外来入院 患者比率 (B)/(A)
		患者延数 (A)	病床数	病 床 利用率			入院	外来	計	
北部病院	平成30年度	人 89,102	床 327	% 74.7	人 99,396	人 188,498	人 244	人 407	人 651	% 111.6
	平成29年度	83,766	327	70.2	110,015	193,781	229	455	684	131.3
	前年度比較	△ 5,336	0	4.5	△ 10,619	△ 5,283	15	△ 48	△ 33	△ 19.7
中部病院	平成30年度	184,023	559	90.2	207,699	391,722	504	851	1,355	112.9
	平成29年度	191,191	559	95.2	201,809	393,000	524	834	1,358	105.6
	前年度比較	△ 7,168	0	△ 5.0	5,890	△ 1,278	△ 20	17	△ 3	7.3
南部医療センター・こども医療センター	平成30年度	147,222	434	92.9	180,222	327,444	403	739	1,142	122.4
	平成29年度	146,555	434	92.5	176,911	323,466	402	731	1,133	120.7
	前年度比較	667	0	0.4	3,311	3,978	1	8	9	1.7
宮古病院	平成30年度	85,920	277	85.0	127,406	213,326	235	522	757	148.3
	平成29年度	90,606	277	89.6	128,252	218,858	248	530	778	141.5
	前年度比較	△ 4,686	0	△ 4.6	△ 846	△ 5,532	△ 13	△ 8	△ 21	6.8
八重山病院	平成30年度	72,132	302	60.6	121,937	194,069	198	500	698	169.0
	平成29年度	77,496	350	60.7	120,089	197,585	212	496	708	155.0
	前年度比較	△ 5,364	△ 48	△ 0.1	1,848	△ 3,516	△ 14	4	△ 10	14.0
精和病院	平成30年度	68,117	250	74.6	31,539	99,656	187	129	316	46.3
	平成29年度	71,835	250	78.7	30,440	102,275	197	126	323	42.4
	前年度比較	△ 3,718	0	△ 4.1	1,099	△ 2,619	△ 10	3	△ 7	3.9
合 計	平成30年度	646,516	2,149	81.5	768,199	1,414,715	1,771	3,148	4,919	118.8
	平成29年度	661,449	2,197	82.8	767,516	1,428,965	1,812	3,172	4,984	116.0
	前年度比較	△ 14,933	△ 48	△ 1.3	683	△ 14,250	△ 41	△ 24	△ 65	2.8

(注) 外来患者数は、診療所の外来患者数を含む。

#### (4) 建設工事等

平成30年度の建設工事等は、次のとおりである。

##### ア 建設工事

新八重山病院施設整備工事

##### イ 改良工事

中部病院NICU・GCU改良工事

精和病院厨房空調設備整備工事

精和病院医療ガス設備設置工事

##### ウ 保存工事（1件100万円以上）

カセット型FPDシステム交換（北部病院）

火災監視設備取替修繕（中部病院）

放射線科防犯カメラ修繕工事（南部医療センター・こども医療センター）

X線一般撮影装置管球交換（宮古病院）

沖縄県総合行政情報通信ネットワーク移設工事（八重山病院）

精和病院煙突対策工事（アスベスト無害化封じ込め）（精和病院）

他31点を整備した。

## (5) 職員数

平成30年度末の条例定数は3,120人で、前年度同様となっている。

平成30年度末の現員合計は2,886人で、前年度に比較して95人増加している。そのうち医師は355人で前年度に比較して5人増、看護部門職員は1,890人で前年度に比較して67人増、医療技術員は435人で前年度に比較して16人増となっている。

病床100床当たり職員数（常時雇用する臨時職員を含む。）は、医師が26.6人で前年度に比較して0.8人の増、看護部門職員は104.8人で前年度に比較して3.3人の増となり、全職員計では163.1人で前年度に比較して8.3人の増となっている。

表9-1 条例定数

(単位：人)

平成30年度	平成29年度	対前年度 比較増減
3,120	3,120	0

表9-2 現員

(単位：人)

年 度	医 師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
平成30年度	355	1,890	435	206	2,886
平成29年度	350	1,823	419	199	2,791
対前年度 比較増減	5	67	16	7	95

(注) 診療所分を含む。

表10 病床100床当たり職員数（常時雇用する臨時職員を含む。）

(単位：人)

年 度	医 師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
平成30年度	26.6	104.8	12.7	19.0 (6.9)	163.1
平成29年度	25.8	101.5	12.1	15.4 (6.4)	154.8
対前年度 比較増減	0.8	3.3	0.6	3.6 (0.5)	8.3
平成29年度 全国平均	18.4	85.7	12.4	22.5 (11.1)	139.0

(注) 1 本表における職員数は、年度末職員数に常時雇用する臨時職員（嘱託員）の換算数を加えたものである。

2 四捨五入との関係において、内訳の合計と計は必ずしも一致しない。

3 「事務職員及びその他職員」欄の（ ）内の数字は、事務職員の再掲である。

4 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料：総務省「地方公営企業年鑑」



## 2 決算諸表の概要について

### (1) 決算報告書

予算額に対する決算額及び内容は、次のとおりである。

#### ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算額590億6,941万9,000円に対する決算額は560億8,628万5,225円で、収入率は94.9%（前年度90.3%）である。

収益的支出の予算額582億9,751万9,400円に対する決算額は557億6,491万8,376円、不用額は25億3,260万1,024円で、執行率は95.7%（前年度95.8%）である。

表11 収益的収入の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (B) / (A)
	円	円		%
第1款 病院事業収益	59,069,419,000	56,086,285,225 (113,279,159)	△ 2,983,133,775	94.9
第1項 医業収益	51,034,315,000	48,119,626,497 (59,148,934)	△ 2,914,688,503	94.3
第2項 医業外収益	7,901,257,000	7,749,114,838 (53,585,198)	△ 152,142,162	98.1
第3項 特別利益	133,847,000	217,543,890 (545,027)	83,696,890	162.5

(注) 1 決算額の下段 ( ) 書きは、仮受消費税及び地方消費税で内数である。

2 予算額 (A)、決算額 (B)は税込みである。

表12 収益的支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度 繰越額	不用額	執行率 (B) / (A)
	円	円			%
第1款 病院事業費用	58,297,519,400	55,764,918,376 (700,374,454)	0	2,532,601,024	95.7
第1項 医業費用	57,272,257,400	54,844,266,755 (699,878,203)	0	2,427,990,645	95.8
第2項 医業外費用	747,142,000	684,343,336 (245,204)	0	62,798,664	91.6
第3項 特別損失	268,120,000	236,308,285 (251,047)	0	31,811,715	88.1
第4項 予備費	10,000,000	0 (0)	0	10,000,000	0.0

(注) 1 決算額の下段 ( ) 書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。

2 予算額 (A)、決算額 (B)は税込みである。

## イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算額110億439万4,000円に対する決算額は91億9,401万9,180円で、収入率は83.5%（前年度43.5%）である。

これは、施設整備費の執行減に伴う企業債借入の減等によるものである。

資本的支出の予算額128億5,233万1,828円に対する決算額は111億7,646万7,498円、翌年度繰越額は4億4,946万6,880円で、不用額は12億2,639万7,450円となっており、執行率は87.0%（前年度50.5%）である。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額19億8,244万8,318円は、消費税資本的収支調整額2,470万5,123円、過年度分損益勘定留保資金19億5,774万3,195円で補填している。

表13 資本的収入及び支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減		収入率 (B)/(A)
	円	円	円		%
第1款 資本的収入	11,004,394,000	9,194,019,180	△ 1,810,374,820		83.5
第1項 企業債	7,138,447,000	5,552,700,000	△ 1,585,747,000		77.8
第2項 他会計負担金	1,662,002,000	1,662,002,000	0		100.0
第3項 他会計補助金	482,817,000	284,097,360	△ 198,719,640		58.8
第4項 国庫補助金	1,658,750,000	1,615,611,394	△ 43,138,606		97.4
第5項 固定資産売却代金	0	17,230,640	17,230,640		皆増
第6項 寄付金	62,378,000	62,377,786	△ 214		100.0
科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度繰越額	不用額	執行率 (B)/(A)
	円	円	円	円	%
第1款 資本的支出	12,852,331,828	11,176,467,498 (574,887,110)	449,466,880	1,226,397,450	87.0
第1項 建設改良費	9,441,926,828	7,769,095,575 (574,887,110)	449,466,880	1,223,364,373	82.3
第2項 企業債償還金	2,543,948,000	2,540,919,923	0	3,028,077	99.9
第3項 他会計からの 長期借入金償還金	866,455,000	866,452,000	0	3,000	100.0
第4項 無形固定資産	1,000	0	0	1,000	0.0
第5項 国庫補助返還金	1,000	0	0	1,000	0.0

(注) 決算額の下段( )書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。

表14 資本的収支不足額に対する補填財源

(単位：円)

資本的収入 (決算額)	A	9,194,019,180
うち翌年度繰越財源	B	0
資本的支出 (決算額)	C	11,176,467,498
収支不足額	D = (A - B) - C	△ 1,982,448,318
補填財源	H = E + F + G	1,982,448,318
昨年度収入額	E	0
消費税資本的収支調整額	F	24,705,123
過年度分損益勘定留保資金	G	1,957,743,195

ウ 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入総額は81億7,662万9,000円で、前年度に比較して10億5,358万9,732円(14.8%)増加している。

表15 一般会計からの繰入状況

区分	繰入の根拠等	平成30年度		平成29年度	対前年度比較		
		繰入基準額	決算額 (A)	決算額 (B)	(A) - (B)	増減率	
医業収益	他会計 負担金	法第17条の2第1項第1号 救急医療に要する経費	1,449,915,000	1,449,915,000	847,195,000	602,720,000	71.1
	小計		1,449,915,000	1,449,915,000	847,195,000	602,720,000	71.1
医業外収益	負担金 交付金	法第17条の2第1項第2号					
		1. 高度医療に要する経費	238,798,000	238,798,000	138,262,000	100,536,000	72.7
		2. 結核医療に要する経費	42,740,000	42,740,000	58,004,000	△ 15,264,000	△ 26.3
		3. 精神医療に要する経費	1,041,051,000	1,041,051,000	964,165,000	76,886,000	8.0
		4. 附属診療所の運営に要する経費	86,794,000	86,794,000	67,313,000	19,481,000	28.9
		5. 企業債利子償還金	300,278,000	300,278,000	310,367,000	△ 10,089,000	△ 3.3
		6. へき地医療に要する経費	54,594,000	54,594,000	48,337,000	6,257,000	12.9
		7. 周産期医療に要する経費	762,509,000	762,509,000	542,835,000	219,674,000	40.5
		8. リハビリテーション医療に要する経費	940,000	940,000	9,099,000	△ 8,159,000	△ 89.7
		9. 小児医療に要する経費	201,015,000	201,015,000	257,669,000	△ 56,654,000	△ 22.0
	10. 感染症医療に要する経費	78,561,000	78,561,000	80,937,000	△ 2,376,000	△ 2.9	
	広域探査発掘加速化事業磁気探査業務	-	4,509,000	0	4,509,000	皆増	
小計		2,807,280,000	2,811,789,000	2,476,988,000	334,801,000	13.5	
他会計 補助金	法第17条の3						
	1. 院内保育所の運営に要する経費	10,696,000	10,696,000	11,064,000	△ 368,000	△ 3.3	
	2. 研究研修費に要する経費	115,873,000	115,873,000	112,143,000	3,730,000	3.3	
	3. 追加費用に要する経費	462,527,000	462,527,000	401,132,000	61,395,000	15.3	
	4. 公立病院改革推進に要する経費	202,000	202,000	0	202,000	皆増	
	5. 基礎年金拠出金に要する経費	386,722,000	386,722,000	197,689,000	189,033,000	95.6	
	6. 児童手当に要する経費	158,521,000	158,521,000	154,409,000	4,112,000	2.7	
	7. 離島支援措置	-	269,007,000	277,087,000	△ 8,080,000	△ 2.9	
	8. H29年度一般会計借入金利息償還金	-	51,000	0	51,000	皆増	
	9. 経営改善に要する経費	-	36,594,000	0	36,594,000	皆増	
	県立病院医師派遣補助事業等	-	528,632,640	574,713,268	△ 46,080,628	△ 8.0	
小計		1,134,541,000	1,968,825,640	1,728,237,268	240,588,372	13.9	
特別利益		0	0	458,813,000	△ 458,813,000	皆減	
収益的収入に係る繰入金合計		5,391,736,000	6,230,529,640	5,511,233,268	719,296,372	13.1	
資本的収入	他会計 負担金	法第17条の2第1項第1号 救急医療に要する経費	2,748,000	2,748,000	3,889,000	△ 1,141,000	△ 29.3
		小計	2,748,000	2,748,000	3,889,000	△ 1,141,000	△ 29.3
		法第17条の2第1項第2号					
		1. 高度医療に要する経費	31,000	31,000	25,000	6,000	24.0
		2. 結核医療に要する経費	0	0	20,000	△ 20,000	皆減
		3. 精神医療に要する経費	15,417,000	15,417,000	15,397,000	20,000	0.1
		4. 附属診療所の運営に要する経費	618,000	618,000	0	618,000	皆増
		5. 周産期医療に要する経費	3,256,000	3,256,000	1,165,000	2,091,000	179.5
	6. リハビリテーション医療に要する経費	5,000	5,000	392,000	△ 387,000	△ 98.7	
	7. 小児医療に要する経費	746,000	746,000	528,000	218,000	41.3	
	8. 企業債元金償還金	1,639,181,000	1,639,181,000	1,473,534,000	165,647,000	11.2	
小計	1,659,254,000	1,659,254,000	1,491,061,000	168,193,000	11.3		
他会計 補助金	法第17条の3						
	院内保育所の運営に要する経費	17,916,000	17,916,000	17,480,000	436,000	2.5	
	小計	17,916,000	17,916,000	17,480,000	436,000	2.5	
	北部地域及び離島緊急医師確保対策基金事業等	-	266,181,360	99,376,000	166,805,360	167.9	
資本的収入に係る繰入金合計		1,679,918,000	1,946,099,360	1,611,806,000	334,293,360	20.7	
繰入金合計		7,071,654,000	8,176,629,000	7,123,039,268	1,053,589,732	14.8	

(注) 法は、地方公営企業法である。

区 分		平成30年度	平成29年度	対前年度増減	平成29年度 全国平均
1床当たり 繰入額 (千円)	収 益 的 収 入	2,899	2,509	390	4,148
	資 本 的 収 入	906	734	172	1,237
	計	3,805	3,243	562	5,385
他会計繰入金(収益的収入分)対標準財政規模比率(%)		1.648	1.474	0.174	0.668
他会計繰入金(資本的収入分)対標準財政規模比率(%)		0.515	0.431	0.084	0.199
他会計繰入金(収益的収入分)対医業収益比率(%)		13.0	11.9	1.1	19.5

(注) 標準財政規模は、平成30年度は378,095,892千円、平成29年度は373,832,319千円である。

(注) 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料：総務省「地方公営企業年鑑」

#### (ア) 収益的収入に係る繰入金

収益的収入として一般会計から繰り入れた額は、62億3,052万9,640円で、前年度に比較して7億1,929万6,372円(13.1%)増加している。

内訳で見ると、地方公営企業法第17条の2第1項第1号(その性質上公営企業の収入をもって充てることが適当でない経費)の負担金が6億272万円(71.1%)増加し、同項第2号(公営企業の性質上一般会計が一部負担する必要がある経費)等の負担金交付金が3億3,480万1,000円(13.5%)増加した。

同法第17条の3(特別の理由により一般会計から補助するもの)等の補助金は2億4,058万8,372円(13.9%)増加している。

#### (イ) 資本的収入に係る繰入金

資本的収入として一般会計から繰り入れた額は、19億4,609万9,360円で、北部地域及び離島緊急医師確保対策基金事業等などの増により、前年度に比較して3億3,429万3,360円(20.7%)増加している。

#### (ウ) 1床当たり繰入額

収益的収入に係る1床当たり繰入額は、289万9,000円で、全国平均414万8,000円(平成29年度)に比較して124万9,000円少ない。

資本的収入に係る1床当たり繰入額は、90万6,000円で、全国平均123万7,000円(平成29年度)に比較して33万1,000円少ない。

収益的収入及び資本的収入合計額に対する1床当たり繰入額は、380万5,000円で、全国平均538万5,000円(平成29年度)に比較して158万円少ない。

#### (エ) 他会計繰入金対標準財政規模比率

県の標準財政規模に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は、1.648%となっており、全国平均の0.668%(平成29年度)を上回っている。また、資本的収入に係る他会計繰入金の比率は0.515%で、全国平均の0.199%(平成29年度)を上回っている。

#### (オ) 他会計繰入金(収益的収入分)対医業収益比率

医業収益に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は13.0%で、全国平均19.5%(平成29年度)を下回っている。

## (2) 損益計算書

### ア 経営成績

事業の経営成績は、表16のとおりである。

平成30年度の経営成績は、病院事業収益559億7,300万6,066円に対し、病院事業費用は564億5,125万526円で、差引き4億7,824万4,460円の純損失となっている。

これを科目別にみると、医業収益480億6,047万7,563円に対し、医業費用は541億4,438万8,552円で、差引き60億8,391万989円の医業損失となっている。

医業外収益76億9,552万9,640円に対して、医業外費用は20億7,080万4,736円で、差引き56億2,472万4,904円の利益となり、これと医業損失を合計した経常損失は4億5,918万6,085円となっている。

特別利益2億1,699万8,863円に対して、特別損失は2億3,605万7,238円で、1,905万8,375円の損失となっている。これと経常損失を合計した額4億7,824万4,460円が、当年度の純損失となっている。

平成30年度は病院事業収益が増加したものの、病院事業費用が病院事業収益を上回ったことから、当年度未処理欠損金は、前年度未処理欠損金88億4,804万2,499円からその他未処分利益剰余金変動額10万7,688円を差し引き、当年度純損失4億7,824万4,460円を加えた93億2,617万9,271円となっている。

病院事業費用に対する病院事業収益の割合(総収支比率)は99.2%で、前年度の93.6%に比較して5.6ポイント増加している。

医業費用に対する医業収益の割合(医業収支比率)は88.8%で、前年度の85.7%に比較して3.1ポイント増加している。

各科目の動向は次のとおりである。

### (ア) 医業収益

総収益に占める入院収益の割合は、当年度63.1%（前年度64.0%）となっており、入院収益の動向が収益全体に与える影響は大きい。

入院収益は、患者1人当たりの診療単価の増等により、前年度に比較して7億1,177万3,451円（2.1%）増加している。

外来収益は、外来患者数の増及び患者1人当たりの診療単価の増により、前年度に比較して4億2,942万2,295円（4.4%）増加している。

診療所収益は、診療所患者数の減により、前年度に比較して1,271万3,463円（2.4%）減少している。

その他医業収益は、前年度に比較して6億403万9,852円（41.4%）増加している。

これらの結果、医業収益は480億6,047万7,563円となり、前年度に比較して17億3,252万2,135円（3.7%）増加している。

(イ) 医業外収益

医業外収益は76億9,552万9,640円で、負担金交付金等が増加したことから、前年度に比較して6億6,268万3,823円(9.4%)増加している。

(ウ) 特別利益

特別利益は2億1,699万8,863円で、主に過年度損益修正益の減により、前年度に比較して4億7,249万9,573円(68.5%)減少している。

(エ) 医業費用

給与費は、退職給付費等の減により、前年度に比較して7,349万95円(0.2%)減少している。

材料費は、手術等の増による診療材料費の増により、前年度に比較して4,592万8,559円(0.5%)増加している。

経費は、委託料等の増により、前年度に比較して5億2,741万9,464円(6.9%)増加している。

減価償却費は、前年度に比較して4億7,229万9,201円(15.8%)減少している。

これらの結果、医業費用は541億4,438万8,552円となり、前年度に比較して8,492万7,269円(0.2%)増加している。

(オ) 医業外費用

医業外費用は20億7,080万4,736円で、主に控除対象外消費税の増により、前年度に比較して2,410万9,473円(1.2%)増加している。

(カ) 特別損失

特別損失は2億3,605万7,238円で、主に過年度損益修正損の減により、前年度に比較して13億9,606万2,300円(85.5%)減少している。

表16 比較損益計算書

区 分 科 目	平成30年度		平成29年度		対前年度比較	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
医 業 収 益	48,060,477,563	85.9	46,327,955,428	85.7	1,732,522,135	3.7
入院収益	35,294,940,876	63.1	34,583,167,425	64.0	711,773,451	2.1
外来収益	10,180,356,194	18.2	9,750,933,899	18.0	429,422,295	4.4
診療所収益	523,210,384	0.9	535,923,847	1.0	△ 12,713,463	△ 2.4
その他医業収益	2,061,970,109	3.7	1,457,930,257	2.7	604,039,852	41.4
医 業 費 用	54,144,388,552	95.9	54,059,461,283	93.6	84,927,269	0.2
給与費用	33,085,867,777	58.6	33,159,357,872	57.4	△ 73,490,095	△ 0.2
材料費用	10,057,632,504	17.8	10,011,703,945	17.3	45,928,559	0.5
経費	8,177,899,941	14.5	7,650,480,477	13.3	527,419,464	6.9
減価償却費	2,509,994,480	4.4	2,982,293,681	5.2	△ 472,299,201	△ 15.8
資産減耗費	67,385,892	0.1	42,702,406	0.1	24,683,486	57.8
研究研修費	245,607,958	0.4	212,922,902	0.4	32,685,056	15.4
医 業 損 益	△ 6,083,910,989	-	△ 7,731,505,855	-	1,647,594,866	21.3
医 業 外 収 益	7,695,529,640	13.7	7,032,845,817	13.0	662,683,823	9.4
受取利息配当金	18	0.0	8	0.0	10	125.0
他会計補助金	1,968,825,640	3.5	1,728,237,268	3.2	240,588,372	13.9
国庫補助金	265,530,000	0.5	165,129,000	0.3	100,401,000	60.8
負担金交付金	2,811,789,000	5.0	2,476,988,000	4.6	334,801,000	13.5
長期前受金戻入	1,898,515,010	3.4	1,918,419,401	3.5	△ 19,904,391	△ 1.0
その他医業外収益	750,869,972	1.3	744,072,140	1.4	6,797,832	0.9
医 業 外 費 用	2,070,804,736	3.7	2,046,695,263	3.5	24,109,473	1.2
支払利息	482,009,378	0.9	483,689,140	0.8	△ 1,679,762	△ 0.3
長期前払消費税	141,950,097	0.3	146,288,402	0.3	△ 4,338,305	△ 3.0
勘定償却	1,446,845,261	2.6	1,416,717,721	2.5	30,127,540	2.1
雑損失						
経 常 損 益	△ 459,186,085	-	△ 2,745,355,301	-	2,286,169,216	83.3
特 別 利 益	216,998,863	0.4	689,498,436	1.3	△ 472,499,573	△ 68.5
固定資産売却益	2,503,888	0.0	10,106,253	0.0	△ 7,602,365	△ 75.2
過年度損益修正益	193,324,557	0.3	662,634,920	1.2	△ 469,310,363	△ 70.8
その他特別利益	21,170,418	0.0	16,757,263	0.0	4,413,155	26.3
特 別 損 失	236,057,238	0.4	1,632,119,538	2.8	△ 1,396,062,300	△ 85.5
固定資産売却損	45,807,062	0.1	0	0.0	45,807,062	皆増
臨時損失	0	0.0	450,000	0.0	△ 450,000	皆減
過年度損益修正損	190,250,176	0.3	1,631,669,538	2.8	△ 1,441,419,362	△ 88.3
その他特別損失	0	0.0	0	0.0	0	0.0
病 院 事 業 収 益	55,973,006,066	100.0	54,050,299,681	100.0	1,922,706,385	3.6
病 院 事 業 費 用	56,451,250,526	100.0	57,738,276,084	100.0	△ 1,287,025,558	△ 2.2
当 年 度 純 損 益	△ 478,244,460	-	△ 3,687,976,403	-	3,209,731,943	87.0
前 年 度 繰 越 欠 損 金	8,848,042,499	-	5,160,066,096	-	3,687,976,403	71.5
そ の 他 未 処 分 利 益	107,688	-	0	-	107,688	皆増
剰 余 金 変 動 額						
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	9,326,179,271	-	8,848,042,499	-	478,136,772	5.4

(注) 1 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

2 「病院事業収益」 = 「医業収益」 + 「医業外収益」 + 「特別利益」

3 「病院事業費用」 = 「医業費用」 + 「医業外費用」 + 「特別損失」

## イ 病院別の経営状況

平成30年度における病院別の経営状況は、次のとおりである（後掲別表2参照）。

南部医療センター・こども医療センターと宮古病院で純利益を計上したが、他の病院では純損失を計上した。

### (ア) 北部病院

病院事業収益は65億7,833万9,371円で、前年度に比較して1億6,813万1,057円（2.6%）増加している。

医業収益は入院収益等の増により、前年度に比較して4.3%増加している。

医業外収益は、主に他会計補助金の増により、前年度に比較して0.7%増加している。

病院事業費用は66億3,307万3,944円で、過年度損益修正損等の減により前年度に比較して1億7,079万5,553円（2.5%）減少している。

この結果、当年度は5,473万4,573円の純損失となり、前年度の純損失3億9,366万1,183円に比較して3億3,892万6,610円収支は改善している。

総収支比率は99.2%で、前年度に比較して5.0ポイント上回り、医業収支比率は90.1%で、前年度に比較して3.8ポイント上回っている。

### (イ) 中部病院

病院事業収益は174億26万2,649円で、前年度に比較して6,972万3,977円（0.4%）増加している。

医業収益は外来収益等の増により、前年度に比較して0.8%増加している。

医業外収益は、負担金交付金等の増により、前年度に比較して5.1%増加している。

病院事業費用は174億4,671万9,727円で、過年度損益修正損等の減により前年度に比較して10億1,389万1,511円（5.5%）減少している。

この結果、当年度は4,645万7,078円の純損失となり、前年度の純損失11億3,007万2,566円に比較して10億8,361万5,488円収支は改善している。

総収支比率は99.7%で、前年度に比較して5.8ポイント上回り、医業収支比率は93.8%で、前年度に比較して3.8ポイント上回っている。

### (ウ) 南部医療センター・こども医療センター

病院事業収益は169億9,907万6,590円で、前年度に比較して17億3,478万7,954円（11.4%）増加している。

医業収益は、入院収益等の増により、前年度に比較して10.8%増加している。

医業外収益は、他会計補助金等の増により、前年度に比較して21.4%増加している。

病院事業費用は162億6,142万2,305円で、過年度損益修正損等の減により前年度に比較して1億5,834万2,599円（1.0%）減少している。

この結果、当年度は7億3,765万4,285円の純利益となり、前年度の純損失11億5,547万3,928円に比較して18億9,312万8,213円収支は改善している。

総収支比率は104.5%で、前年度に比較して11.5ポイント上回り、医業収支比率は96.0%で、前年度に比較して7.8ポイント上回っている。



(エ) 宮古病院

病院事業収益は68億1,738万5,901円で、前年度に比較して3,014万9,050円(0.4%)増加している。

医業収益は、外来収益等の増により、前年度に比較して1.4%増加している。

医業外収益は、負担金交付金等の増により、前年度に比較して3.3%増加している。

病院事業費用は66億7,832万1,280円で、過年度損益修正損等の減により、前年度に比較して2億1,788万2,148円(3.2%)減少している。

この結果、当年度は1億3,906万4,621円の純利益となり、前年度の純損失1億896万6,577円に比較して2億4,803万1,198円収支は改善している。

総収支比率は102.1%で、前年度に比較して3.7ポイント上回り、医業収支比率は85.1%で、前年度に比較して1.1ポイント上回っている。

(オ) 八重山病院

病院事業収益は58億3,641万1,095円で、前年度に比較して1,942万9,973円(0.3%)減少している。

医業収益は、入院収益等の減により、前年度に比較して1.6%減少している。

医業外収益は、負担金交付金等の増により、前年度に比較して12.6%増加している。

病院事業費用は64億3,053万5,731円で、経費等の増により前年度に比較して3億4,402万698円(5.7%)増加している。

この結果、当年度は5億9,412万4,636円の純損失となり、前年度の純損失2億3,067万3,965円に比較して3億6,345万671円収支は悪化している。

総収支比率は90.8%で、前年度に比較して5.4ポイント下回り、医業収支比率は77.0%で、前年度に比較して6.4ポイント下回っている。

(カ) 精和病院

病院事業収益は21億8,235万5,485円で、前年度に比較して8,726万3,668円(3.8%)減少している。

医業収益は、入院収益等の減により、前年度に比較して5.6%減少している。

医業外収益は、負担金交付金等の増により、前年度に比較して2.9%増加している。

病院事業費用は23億2,750万3,519円で、過年度損益修正損等の減により前年度に比較して1億845万2,578円(4.5%)減少している。

この結果、当年度は1億4,514万8,034円の純損失となり、前年度の純損失1億6,633万6,944円に比較して2,118万8,910円収支は改善している。

総収支比率は93.8%で、前年度に比較して0.6ポイント上回り、医業収支比率は64.8%で、前年度に比較して3.0ポイント下回っている。

## ウ 主な経営指標

平成30年度の主な経営指標は、表17のとおりである。

表17 経営指標

区 分		平成30年度	平成29年度	対前年度 増減	平成29年度 全国平均	
病床利用率 (%) (入院患者延数/延病床数×100)		81.5	82.8	△ 1.3	73.2	
外来入院患者比率 (%) (外来患者総数/入院患者総数×100)		118.8	116.0	2.8	132.1	
職員1人1日当たり患者数 (人)	医 師	入 院	3.1	3.2	△ 0.1	3.7
		外 来	3.7	3.7	0.0	4.9
	看護部門	入 院	0.8	0.8	0.0	0.8
		外 来	1.0	1.0	0.0	1.1
患者1人1日当たり診療収入、 医業収益、医業費用 (円)	診療収入	入 院	54,593	52,284	2,309	52,859
		外 来	13,933	13,403	531	17,261
	医業収益 (A)		33,972	32,421	1,551	34,654
	医業費用 (B)		38,272	37,831	441	40,689
差 引 (A)-(B)		△ 4,300	△ 5,410	1,110	△ 6,035	
職員1人1日当たり診療収入 (円)	医 師	222,226	217,534	4,692	283,447	
	看護部門	59,893	57,650	2,243	62,904	
医業収益に対する職員給与費 (%)		68.4	71.0	△ 2.6	57.9	
100床当たり職員数 (人)		163.1	154.8	8.3	139.0	
総収益対総費用比率(総収支比率) (%)		99.2	93.6	5.6	98.6	
医業収益対医業費用比率 (医業収支比率) (%)		88.8	85.7	3.1	85.2	

(注) 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料:総務省「地方公営企業年鑑」

### (ア) 病床利用率

病床利用率は81.5%で、前年度に比較して1.3ポイント下回っている。平成29年度の全国平均は73.2%となっている。

### (イ) 外来入院患者比率

外来入院患者比率は118.8%で、前年度に比較して2.8ポイント上回っている。平成29年度の全国平均は132.1%となっている。

### (ウ) 職員1人1日当たり患者数

医師は、前年度に比較して入院患者数は0.1人減少、外来患者数は同数となっている。看護部門は、前年度に比較して入院患者数、外来患者数ともに同数となっている。

**(エ) 患者1人1日当たり診療収入等**

患者1人1日当たり診療収入は、入院54,593円、外来13,933円となっており、ともに前年度より増加している。

また、患者1人1日当たりの医業収益33,972円、医業費用38,272円は、ともに前年度より増加しているが、医業収益と医業費用の差額は縮小している。

**(オ) 職員1人1日当たり診療収入**

職員1人1日当たり診療収入は、医師は前年度より4,692円、看護部門は2,243円ともに増加している。

**(カ) 医業収益に対する職員給与費**

医業収益に対する職員給与費の割合は68.4%で、前年度に比較して2.6ポイント下回っている。平成29年度の全国平均は57.9%となっている。

**(キ) 100床当たり職員数**

100床当たり職員数は163.1人で、前年度に比較して8.3人増加している。平成29年度の全国平均は139.0人となっている。

**(ク) 総収益対総費用比率等**

総収益対総費用比率（総収支比率）は99.2%で、前年度に比較して5.6ポイント上回っている。平成29年度の全国平均は98.6%となっている。

医業収益対医業費用比率（医業収支比率）は88.8%で、前年度に比較して3.1ポイント上回っている。平成29年度の全国平均は85.2%となっている。

### (3) 剰余金計算書

剰余金計算書については、表18のとおりである。各項目については下記のとおりである。

#### ア 資本金

資本金の当年度末残高は18億7,858万4,732円で前年度末から変動がない。

#### イ 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は、前年度末残高63億7,418万207円から当年度変動額の10万7,688円を減じた63億7,407万2,519円となっている。

なお、当該変動額は、平成23年度沖縄県病院事業損益計算書に計上した収益の一部（固定資産売却益）について、法令の改正に伴い適用された新会計基準（平成26年度）に従い修正すべきであったものが修正されていなかったため、当年度において過年度修正として決算整理を行ったことによるものである。

#### ウ 利益剰余金

利益剰余金は、前年度末処理欠損金が88億4,804万2,499円あり、これに当年度の4億7,824万4,460円の純損失を加え、決算整理の額10万7,688円を差し引くことにより、当年度末の未処理欠損金は93億2,617万9,271円となっている。

なお、当該決算整理は、資本剰余金の決算整理に伴って行われたものである。

#### エ 資本合計

資本合計の当年度変動額は、資本剰余金及び利益剰余金の合計で4億7,824万4,460円の減となっている。前年度末残高に当年度変動額を加えた当年度末残高は、10億7,352万2,020円のマイナスとなっている。

### (4) 欠損金処理計算書

欠損金処理計算書については、表19のとおりである。

当年度末処理欠損金93億2,617万9,271円は、全額を翌年度へ繰り越している。

表18 剰余金計算書

(単位:円)

	資本金	剰余金							資本 合計	
		資本剰余金					利益剰余金			
		受贈財産 評価額	寄付金	他会計 負担金	他会計 補助金	国庫 補助金	資本 剰余金 合計	未処理 欠損金		利益 剰余金 合計
前年度末 残高	1,878,584,732	734,786,197	21,458,916	453,555,325	5,142,674,470	21,705,299	6,374,180,207	△ 8,848,042,499	△ 8,848,042,499	△ 595,277,560
前年度 処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議 決による処 分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積 立金の 積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後 残高	1,878,584,732	734,786,197	21,458,916	453,555,325	5,142,674,470	21,705,299	6,374,180,207	△ 8,848,042,499	△ 8,848,042,499	△ 595,277,560
当年度 変動額	0	△ 107,688	0	0	0	0	△ 107,688	△ 478,136,772	△ 478,136,772	△ 478,244,460
施行規 則による 変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第7条 による 変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
附則第 6条によ る変動 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
除却損への 補填 (条例第6条 による処分)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債 の発行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債 の償還	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金 の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金 の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金 の返納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
過年度 収益の 修正	0	△ 107,688	0	0	0	0	△ 107,688	107,688	107,688	0
特定収入 消費税の 圧縮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度 純損失	0	0	0	0	0	0	0	△ 478,244,460	△ 478,244,460	△ 478,244,460
当年度末 残高	1,878,584,732	734,678,509	21,458,916	453,555,325	5,142,674,470	21,705,299	6,374,072,519	△ 9,326,179,271	△ 9,326,179,271	△ 1,073,522,020

(注) 地方公営企業法施行規則(昭和27年総理府令第73号)

(注) 沖縄県病院事業の設置等に関する条例(昭和47年条例第35号)

表19 欠損金処理計算書

(単位:円)

	資本金		資本剰余金	未処理欠損金
	自己	資本		
当年度末 残高	1,878,584,732	734,678,509	6,374,072,519	△ 9,326,179,271
議会の議 決による処 分額	0	0	0	0
減債積立 金	0	0	0	0
処 分 後 残 高	1,878,584,732	734,678,509	6,374,072,519	(繰越欠損金) △ 9,326,179,271

## (5) 貸借対照表

### ア 財政状態

事業の財政状態は、表20のとおりである。

平成30年度末の資産合計及び負債資本合計は、それぞれ606億1,887万6,821円で、前年度に比較して34億3,052万2,712円増加している。

資産は、主として建物の増により、増加した。

負債は、主として企業債及び長期前受金の増により、増加した。

資本は、主として利益剰余金の減により、減少した。

各科目の動向は、次のとおりである。

### (ア) 固定資産

固定資産は461億7,684万9,238円で、前年度に比較して48億5,003万3,040円（11.7%）増加している。

これは主として、新八重山病院施設整備工事完了に伴い、建物及び器械備品が増加したことによるものである。

### (イ) 流動資産

流動資産は144億4,202万7,583円で、前年度に比較して14億1,951万328円（8.9%）減少している。

これは主として、現金預金が減少したことによるものである。

### (ウ) 固定負債

固定負債は370億9,885万4,909円で、前年度に比較して35億2,595万7,379円（10.5%）増加している。

これは、主として企業債が増加したことによるものである。

### (エ) 流動負債

流動負債は92億4,281万8,970円で、前年度に比較して12億459万7,136円（11.5%）減少している。

これは主として、未払金及び他会計借入金が増加したことによるものである。

(オ) 資本金

資本金は18億7,858万4,732円で、前年度と同額である。

(カ) 剰余金

剰余金は、前年度に比較して4億7,824万4,460円(19.3%)減少している。

これは主として、純損失が発生し、利益剰余金が減少したことによるものである。

なお、平成29年度の病院事業会計の貸借対照表中、「その他流動資産」に計上されていた6,500万円のうち、6,000万円については、平成30年度において、平成23年度に計上した収益の一部（固定資産売却益）が、その後（平成26年度）改正された地方公営企業会計基準による会計処理により修正されるべきところ、これがなされていなかったため計上されていたものであることが明らかになった。このため、当該収益について、当年度において過年度修正を行うとともに、これに係る決算整理として資本剰余金の額を10万7,688円減じ、当該額を利益剰余金に加える会計処理が行われている。

表20 比較貸借対照表

区 分 科 目	平成30年度		平成29年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
<b>固 定 資 産</b>	<b>46,176,849,238</b>	<b>76.2</b>	<b>41,326,816,198</b>	<b>72.3</b>	<b>4,850,033,040</b>	<b>11.7</b>
有 形 固 定 資 産	44,813,877,518	73.9	40,233,837,083	70.4	4,580,040,435	11.4
土 地	5,442,279,877	9.0	5,440,995,747	9.5	1,284,130	0.0
建 物	60,743,934,288	53.7	49,413,765,773	37.0	11,330,168,515	22.9
建物減価償却累計額	△ 28,189,438,706	-	△ 26,957,914,946	-	△ 1,231,523,760	△ 4.6
構 築 物	2,523,207,503	1.8	1,951,686,044	0.9	571,521,459	29.3
構築物減価償却累計額	△ 1,442,619,863	-	△ 1,409,413,507	-	△ 33,206,356	△ 2.4
器 械 備 品	22,669,756,475	9.1	21,613,345,876	8.0	1,056,410,599	4.9
器械備品減価償却累計額	△ 17,167,311,290	-	△ 16,759,363,099	-	△ 407,948,191	△ 2.4
車 両	59,149,032	0.0	58,996,787	0.0	152,245	0.3
車両減価償却累計額	△ 44,817,096	-	△ 40,841,912	-	△ 3,975,184	△ 9.7
リ ー ス 資 産	424,015,677	0.4	392,473,023	0.3	31,542,654	8.0
リース資産減価償却累計額	△ 206,378,379	-	△ 187,702,820	-	△ 18,675,559	△ 9.9
建 設 仮 勘 定	0	0.0	6,715,710,117	11.7	△ 6,715,710,117	皆減
その他有形固定資産	2,100,000	0.0	2,100,000	0.0	0	0.0
無 形 固 定 資 産	12,603,544	0.0	12,603,544	0.0	0	0.0
電 話 加 入 権	8,395,344	0.0	8,395,344	0.0	0	0.0
モ デ ム 加 入 権	4,208,200	0.0	4,208,200	0.0	0	0.0
投 資	1,350,368,176	2.2	1,080,375,571	1.9	269,992,605	25.0
長期前払消費税	1,350,368,176	2.2	1,080,375,571	1.9	269,992,605	25.0
<b>流 動 資 産</b>	<b>14,442,027,583</b>	<b>23.8</b>	<b>15,861,537,911</b>	<b>27.7</b>	<b>△ 1,419,510,328</b>	<b>△ 8.9</b>
現 金 預 金	3,210,090,846	5.3	4,601,519,945	8.0	△ 1,391,429,099	△ 30.2
未 収 金	11,483,026,360	18.9	11,600,375,568	20.3	△ 117,349,208	△ 1.0
貸 倒 引 当 金	△ 1,014,892,140	△ 1.7	△ 1,092,449,978	△ 1.9	77,557,838	7.1
貯 蔵 品	756,125,621	1.2	684,605,410	1.2	71,520,211	10.4
前 払 費 用	1,461,254	0.0	2,486,966	0.0	△ 1,025,712	△ 41.2
前 払 金	1,215,642	0.0	0	0.0	1,215,642	皆増
そ の 他 流 動 資 産	5,000,000	0.0	65,000,000	0.1	△ 60,000,000	△ 92.3
<b>資 産 合 計</b>	<b>60,618,876,821</b>	<b>100.0</b>	<b>57,188,354,109</b>	<b>100.0</b>	<b>3,430,522,712</b>	<b>6.0</b>

(注)有形固定資産の構成比は減価償却累計額控除後の比率である。



区 分 科 目	平成30年度		平成29年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
<b>固 定 負 債</b>	<b>37,098,854,909</b>	<b>61.2</b>	<b>33,572,897,530</b>	<b>58.7</b>	<b>3,525,957,379</b>	<b>10.5</b>
企 業 債	32,010,164,014	52.8	29,108,080,907	50.9	2,902,083,107	10.0
他 会 計 借 入 金	800,000,000	1.3	1,000,000,000	1.7	△ 200,000,000	△ 20.0
リ ー ス 債 務	120,302,034	0.2	110,194,667	0.2	10,107,367	9.2
引 当 金	4,168,388,861	6.9	3,354,621,956	5.9	813,766,905	24.3
<b>流 動 負 債</b>	<b>9,242,818,970</b>	<b>15.2</b>	<b>10,447,416,106</b>	<b>18.3</b>	<b>△ 1,204,597,136</b>	<b>△ 11.5</b>
企 業 債	2,650,616,893	4.4	2,540,919,923	4.4	109,696,970	4.3
他 会 計 借 入 金	200,000,000	0.3	866,452,000	1.5	△ 666,452,000	△ 76.9
リ ー ス 債 務	33,033,346	0.1	42,356,061	0.1	△ 9,322,715	△ 22.0
未 払 金	4,460,794,752	7.4	5,181,698,788	9.1	△ 720,904,036	△ 13.9
未 払 費 用	42,608	0.0	0	0.0	42,608	皆増
前 受 金	8,717,571	0.0	6,116,000	0.0	2,601,571	42.5
引 当 金	1,645,341,617	2.7	1,549,247,445	2.7	96,094,172	6.2
そ の 他 流 動 負 債	244,272,183	0.4	260,625,889	0.5	△ 16,353,706	△ 6.3
<b>繰 延 収 益</b>	<b>15,350,724,962</b>	<b>25.3</b>	<b>13,763,318,033</b>	<b>24.1</b>	<b>1,587,406,929</b>	<b>11.5</b>
長 期 前 受 金	49,418,269,873	81.5	46,537,066,027	81.4	2,881,203,846	6.2
収 益 化 累 計 額	△ 34,067,544,911	△ 56.2	△ 32,773,747,994	△ 57.3	△ 1,293,796,917	△ 3.9
<b>負 債 合 計</b>	<b>61,692,398,841</b>	<b>101.8</b>	<b>57,783,631,669</b>	<b>101.0</b>	<b>3,908,767,172</b>	<b>6.8</b>
<b>資 本 金</b>	<b>1,878,584,732</b>	<b>3.1</b>	<b>1,878,584,732</b>	<b>3.3</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>
自 己 資 本 金	1,878,584,732	3.1	1,878,584,732	3.3	0	0.0
<b>剰 余 金</b>	<b>△ 2,952,106,752</b>	<b>△ 4.9</b>	<b>△ 2,473,862,292</b>	<b>△ 4.3</b>	<b>△ 478,244,460</b>	<b>△ 19.3</b>
資 本 剰 余 金	6,374,072,519	10.5	6,374,180,207	11.1	△ 107,688	△ 0.0
受 贈 財 産 評 価 額	734,678,509	1.2	734,786,197	1.3	△ 107,688	△ 0.0
寄 附 金	21,458,916	0.0	21,458,916	0.0	0	0.0
他 会 計 負 担 金	453,555,325	0.7	453,555,325	0.8	0	0.0
他 会 計 補 助 金	5,142,674,470	8.5	5,142,674,470	9.0	0	0.0
国 庫 補 助 金	21,705,299	0.0	21,705,299	0.0	0	0.0
利 益 剰 余 金	△ 9,326,179,271	△ 15.4	△ 8,848,042,499	△ 15.5	△ 478,136,772	△ 5.4
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	9,326,179,271	15.4	8,848,042,499	15.5	478,136,772	5.4
<b>資 本 合 計</b>	<b>△ 1,073,522,020</b>	<b>△ 1.8</b>	<b>△ 595,277,560</b>	<b>△ 1.0</b>	<b>△ 478,244,460</b>	<b>△ 80.3</b>
<b>負 債 資 本 合 計</b>	<b>60,618,876,821</b>	<b>100.0</b>	<b>57,188,354,109</b>	<b>100.0</b>	<b>3,430,522,712</b>	<b>6.0</b>

(注) 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

### 3 キャッシュ・フローの状況について

キャッシュ・フローの状況は、別表4「キャッシュ・フロー計算書」のとおりである。

当年度は、業務活動によるキャッシュ・フローは5億9,101万9,219円の増、投資活動によるキャッシュ・フローは40億8,917万8,041円の減、財務活動によるキャッシュ・フローは21億672万9,723円の増で、差引き13億9,142万9,099円の資金減となり、資金期首残高46億151万9,945円を加えた32億1,009万846円が資金期末残高となっている。

この残高の内訳は、手持ち現金が1,092万2,988円、預金が31億9,916万7,858円で、預金の残高は取扱金融機関の残高証明書と一致している。

資金の管理運用は行われていない。

なお、年度途中における一時的な資金不足を補うため、平成30年度予算で一時借入金の限度額70億円を定めているが、借入れは行われていない。

# 別 表



# 経営分析比率表

別表1

項目	算式	平成30年度		29年度 比率	対前年度 増減	29年度 全国平均
		計算内容 (単位:円)	比率			
資産及び資本構成比率	(1)自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本(注1)}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	14,277,202,942 60,618,876,821	23.6%	0.6	22.3%
	(2)固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本(注2)}} \times 100$	46,176,849,238 (14,277,202,942 + 37,098,854,909)	89.9%	1.5	90.9%
	(3)固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	46,176,849,238 14,277,202,942	323.4%	9.6	344.3%
	(4)流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	14,442,027,583 9,242,818,970	156.3%	4.5	149.6%
	(5)当座比率	$\frac{\text{現金預金+(未収金-貸倒引当金)}}{\text{流動負債}} \times 100$	3,210,090,846 + 10,468,134,220 9,242,818,970	148.0%	3.4	144.4%
回転率	(6)自己資本回転率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首自己資本+期末自己資本)} \div 2}$	48,060,477,563 (14,277,202,942 + 14,277,202,942) ÷ 2	3.37	0.31	2.35
	(7)固定資産回転率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首固定資産+期末固定資産)} \div 2}$	48,060,477,563 (46,176,849,238 + 46,176,849,238) ÷ 2	1.04	△ 0.10	0.69
	(8)流動資産回転率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首流動資産+期末流動資産)} \div 2}$	48,060,477,563 (14,442,027,583 + 14,442,027,583) ÷ 2	3.33	2.78	2.23
	(9)未収金回転率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首未収金+期末未収金)} \div 2}$	48,060,477,563 (11,483,026,360 + 11,483,026,360) ÷ 2	4.19	3.95	5.45
損益に関する各種比率	(10)総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{(期首総資本+期末総資本)} \div 2} \times 100$	△ 478,244,460 (60,618,834,213 + 60,618,876,821) ÷ 2	△ 0.79%	5.66	0.73%
	(11)総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	55,973,006,066 56,451,250,526	99.2%	5.6	98.6%
	(12)医業収益対医業費用比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	48,060,477,563 54,144,388,552	88.8%	3.1	85.2%
	(13)職員一人一日当り収入(医師)	入院外来収益 年延職員数	45,998,507,454 206,990	222,226	4,692	283,447
	(14)職員一人一日当り収入(看護部門)	入院外来収益 年延職員数	45,998,507,454 768,008	59,893	2,243	62,904
	(15)患者一人一日当り薬品費	薬品費(注3) 年延入院外来患者数	4,316,587,913 1,414,715	3,051	10	4,740
	(16)医業収益に対する医療材料費の割合	医療材料費(注4) 医業収益	9,727,304,824 48,060,477,563	20.2%	△ 0.6	26.0%

(注) 1 自己資本 = 自己資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益 = 1,878,584,732円 + △ 2,952,106,752円 + 0 + 15,350,724,962円 = 14,277,202,942円  
 2 長期資本 = 自己資本 + 固定負債 = 14,277,202,942円 + 37,098,854,909円 = 51,376,057,851円  
 3 薬品費(投薬、注射にかかる薬品費で検査試薬、造影剤等を除いた薬品費) = 5,709,968,716円 - 1,393,380,803円 = 4,316,587,913円  
 4 医療材料費 = 材料費 - 給食材料費 = 10,057,632,504円 - 330,327,680円 = 9,727,304,824円  
 5 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料：総務省「地方公営企業年鑑」

(単位:円、%)

## 病院別比較損益計算書

別表2

区分	病院事業局計			北部病院			中部病院			伸率	増減	伸率
	平成30年度決算	平成29年度決算	増減	平成30年度決算	平成29年度決算	増減	平成30年度決算	平成29年度決算	増減			
病院事業収益	55,973,006,066	54,050,299,681	1,922,706,385	6,578,339,371	6,410,208,314	168,131,057	17,400,262,649	17,330,538,672	69,723,977	0.4	69,723,977	0.4
医業収益	48,060,477,563	46,327,955,428	1,732,522,135	5,796,236,862	5,555,165,605	241,071,257	15,735,857,718	15,608,535,137	127,322,581	0.8	127,322,581	0.8
入院収益	35,294,940,876	34,583,167,425	711,773,451	4,399,102,737	4,087,352,459	311,750,278	11,635,259,579	11,949,790,288	△ 314,530,709	△ 2.6	△ 314,530,709	△ 2.6
外来収益	10,180,356,194	9,750,933,899	429,422,295	1,100,735,314	1,218,778,594	△ 118,043,280	3,427,642,492	3,200,031,012	227,611,480	7.1	227,611,480	7.1
診療所収益	523,210,384	535,923,847	△ 12,713,463	87,539,470	97,555,142	△ 10,015,672	24,373,588	24,807,646	△ 434,058	△ 1.7	△ 434,058	△ 1.7
その他医業収益	2,061,970,109	1,457,950,257	604,039,852	208,859,341	151,479,410	57,379,931	648,582,059	433,906,191	214,675,868	49.5	214,675,868	49.5
医業外収益	7,695,529,640	7,032,845,817	662,683,823	765,730,770	760,061,039	5,669,731	1,589,177,305	1,512,207,809	76,969,496	5.1	76,969,496	5.1
受取利息配当金	18	8	10	4	0	4	0	0	0	0.0	0	0.0
他会計補助金	1,968,825,640	1,728,237,268	240,588,372	291,900,253	256,904,257	34,995,996	258,009,000	234,163,000	23,846,000	10.2	23,846,000	10.2
国庫補助金	265,530,000	165,129,000	100,401,000	32,045,000	21,013,000	11,032,000	63,408,000	39,765,000	23,643,000	59.5	23,643,000	59.5
負担金交付金	2,811,789,000	2,476,988,000	334,801,000	235,513,000	243,894,000	△ 8,381,000	373,489,000	298,069,000	75,420,000	25.3	75,420,000	25.3
長期前受金戻入	1,898,515,010	1,918,419,401	△ 19,904,391	154,916,204	172,427,295	△ 17,511,091	508,538,046	576,223,354	△ 67,685,308	△ 11.7	△ 67,685,308	△ 11.7
その他医業外収益	750,869,972	744,072,140	6,797,832	51,356,309	65,822,487	△ 14,466,178	385,733,259	363,987,455	21,745,804	6.0	21,745,804	6.0
特別利益	216,998,863	689,498,436	△ 472,499,573	16,371,739	94,981,670	△ 78,609,931	75,227,626	209,795,726	△ 134,568,100	△ 64.1	△ 134,568,100	△ 64.1
固定資産売却益	2,503,888	10,106,253	△ 7,602,365	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正益	193,324,557	662,634,920	△ 469,310,363	16,371,739	94,981,670	△ 78,609,931	75,227,626	209,795,726	△ 134,568,100	△ 64.1	△ 134,568,100	△ 64.1
その他特別利益	21,170,418	16,757,263	4,413,155	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
病院事業費用	56,451,250,526	57,738,276,084	△ 1,287,025,558	6,633,073,944	6,803,869,497	△ 170,795,553	17,446,719,727	18,460,611,238	△ 1,013,891,511	△ 5.5	△ 1,013,891,511	△ 5.5
医業費用	54,144,388,552	54,059,461,283	84,927,269	6,433,055,998	6,436,263,557	△ 3,207,559	16,774,293,990	17,349,680,061	△ 575,386,071	△ 3.3	△ 575,386,071	△ 3.3
給与費	33,085,867,777	33,159,357,872	△ 73,490,095	4,370,310,171	4,348,805,184	21,504,987	9,685,095,011	9,822,612,528	△ 137,517,517	△ 1.4	△ 137,517,517	△ 1.4
材料費	10,057,632,504	10,011,703,945	45,928,559	983,064,551	1,004,595,673	△ 21,531,122	3,544,496,582	3,764,368,743	△ 219,872,161	△ 5.8	△ 219,872,161	△ 5.8
経費	8,177,899,941	7,650,480,477	527,419,464	859,056,826	841,928,877	17,127,949	2,704,144,219	2,672,487,874	31,656,345	1.2	31,656,345	1.2
減価償却費	2,509,994,480	2,982,293,681	△ 472,299,201	192,889,924	212,732,423	△ 19,842,499	723,051,556	1,008,155,573	△ 285,104,017	△ 28.3	△ 285,104,017	△ 28.3
資産減耗費	67,385,892	42,702,406	24,683,486	7,615,233	7,544,906	70,327	13,551,684	10,951,253	2,600,431	23.7	2,600,431	23.7
研究研修費	245,607,958	212,922,902	32,685,056	20,119,293	20,656,494	△ 537,201	103,954,938	71,104,090	32,850,848	46.2	32,850,848	46.2
医業外費用	2,070,804,736	2,046,695,263	24,109,473	171,011,559	176,392,835	△ 5,381,276	646,723,485	668,855,623	△ 22,132,138	△ 3.3	△ 22,132,138	△ 3.3
支払利息	482,009,378	483,689,140	△ 1,679,762	15,656,038	20,391,637	△ 4,735,599	101,213,251	111,524,510	△ 10,311,259	△ 9.2	△ 10,311,259	△ 9.2
長期前払消費税勘定償却	141,950,097	146,288,402	△ 4,338,305	4,859,744	4,705,182	154,562	51,845,024	54,589,004	△ 2,743,980	△ 5.0	△ 2,743,980	△ 5.0
雑損失	1,446,845,261	1,416,717,721	30,127,540	150,495,777	151,296,016	△ 800,239	493,665,210	502,742,109	△ 9,076,899	△ 1.8	△ 9,076,899	△ 1.8
特別損失	236,057,238	1,632,119,538	△ 1,396,062,300	29,006,387	191,213,105	△ 162,206,718	25,702,252	442,075,554	△ 416,373,302	△ 94.2	△ 416,373,302	△ 94.2
固定資産売却損	45,807,062	0	45,807,062	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
臨時損失	0	450,000	△ 450,000	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正損	190,250,176	1,631,669,538	△ 1,441,419,362	29,006,387	191,213,105	△ 162,206,718	25,702,252	442,075,554	△ 416,373,302	△ 94.2	△ 416,373,302	△ 94.2
その他特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
純損益	△ 478,244,460	△ 3,687,976,403	3,209,731,943	△ 54,734,573	△ 393,661,183	338,926,610	△ 46,457,078	△ 1,130,072,566	1,083,615,488	95.9	1,083,615,488	95.9
総収支比率	99.2	93.6	5.6	99.2	94.2	5.0	99.7	93.9	5.8	-	99.7	5.8
医業収支比率	88.8	85.7	3.1	90.1	86.3	3.8	93.8	90.0	3.8	-	93.8	3.8

別表2 病院別比較損益計算書

区分	南部医療センター・こども医療センター				宮古病院				八重山病院			
	平成30年度決算	平成29年度決算	増減	伸率	平成30年度決算	平成29年度決算	増減	伸率	平成30年度決算	平成29年度決算	増減	伸率
病院事業収益	16,999,076,590	15,264,288,636	1,734,787,954	11.4	6,817,385,901	6,787,236,851	30,149,050	0.4	5,836,411,095	5,855,841,068	△ 19,429,973	△ 0.3
医業収益	14,909,475,827	13,455,244,171	1,454,231,656	10.8	5,476,206,300	5,401,669,906	74,536,394	1.4	4,666,763,910	4,743,485,992	△ 76,722,082	△ 1.6
入院収益	11,396,773,267	10,481,018,916	915,754,351	8.7	3,721,881,312	3,773,194,578	△ 51,313,266	△ 1.4	3,057,609,006	3,147,838,112	△ 90,229,106	△ 2.9
外来収益	2,664,881,857	2,411,172,615	253,709,242	10.5	1,408,040,232	1,335,876,093	72,164,139	5.4	1,201,419,272	1,192,816,287	8,602,985	0.7
診療所収益	222,227,197	221,722,332	504,865	0.2	61,324,087	62,050,072	△ 725,985	△ 1.2	127,746,042	129,788,655	△ 2,042,613	△ 1.6
その他医業収益	625,593,506	341,330,308	284,263,198	83.3	284,960,669	230,549,163	54,411,506	23.6	279,989,590	273,042,938	6,946,652	2.5
医業外収益	2,029,633,156	1,671,339,877	358,293,279	21.4	1,308,665,941	1,266,403,638	42,262,303	3.3	1,163,673,596	1,033,321,351	130,352,245	12.6
受取利息配当金	3	0	3	皆増	4	2	2	100.0	7	6	1	16.7
他会計補助金	431,342,926	245,108,000	186,234,926	76.0	384,304,073	397,400,518	△ 13,096,445	△ 3.3	402,956,388	423,792,493	△ 20,836,105	△ 4.9
国庫補助金	126,386,000	70,097,000	56,289,000	80.3	24,886,000	18,135,000	6,751,000	37.2	18,750,000	16,119,000	2,631,000	16.3
負担金交付金	649,549,000	630,647,000	18,902,000	3.0	522,108,000	400,416,000	121,692,000	30.4	471,530,000	362,493,000	109,037,000	30.1
長期前受金戻入	621,848,733	513,197,770	108,650,963	21.2	322,943,751	393,672,434	△ 70,728,683	△ 18.0	232,255,712	203,797,026	28,458,686	14.0
その他医業外収益	200,506,494	212,290,107	△ 11,783,613	△ 5.6	54,424,113	56,779,684	△ 2,355,571	△ 4.1	38,181,489	27,119,826	11,061,663	40.8
特別利益	59,967,607	137,704,588	△ 77,736,981	△ 56.5	32,513,660	119,163,307	△ 86,649,647	△ 72.7	5,973,589	79,033,725	△ 73,060,136	△ 92.4
固定資産売却益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	2,503,888	0	2,503,888	皆増
過年度損益修正益	59,967,607	137,704,588	△ 77,736,981	△ 56.5	32,513,660	119,163,307	△ 86,649,647	△ 72.7	3,463,356	78,425,112	△ 74,961,756	△ 95.6
その他特別利益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	6,345	608,613	△ 602,268	△ 99.0
病院事業費用	16,261,422,305	16,419,762,564	△ 158,340,259	△ 1.0	6,678,321,280	6,896,203,428	△ 217,882,148	△ 3.2	6,430,535,731	6,086,515,033	344,020,698	5.7
医業費用	15,531,022,706	15,249,631,444	281,391,262	1.8	6,434,843,630	6,432,644,030	2,199,600	0.0	6,061,578,670	5,685,360,421	376,218,249	6.6
給与費	9,298,624,773	9,300,437,588	△ 1,812,815	△ 0.0	3,885,693,634	3,825,844,835	59,848,799	1.6	3,659,371,165	3,670,891,358	△ 11,520,193	△ 0.3
材料費	3,237,763,426	3,007,188,583	230,574,843	7.7	1,110,133,741	1,078,673,769	31,459,972	2.9	930,578,220	893,204,528	37,373,692	4.2
経費	2,112,672,057	2,032,194,571	80,477,486	4.0	945,463,618	927,710,929	17,752,689	1.9	1,183,301,110	822,347,992	360,953,118	43.9
減価償却費	809,352,641	842,678,673	△ 33,326,032	△ 4.0	463,921,192	576,460,011	△ 112,538,819	△ 19.5	249,403,265	266,907,914	△ 17,504,649	△ 6.6
資産減耗費	27,833,700	17,659,156	10,174,544	57.6	2,699,149	2,553,045	146,104	5.7	14,972,157	3,812,760	11,159,397	292.7
研究研修費	44,776,109	49,472,873	△ 4,696,764	△ 9.5	26,932,296	21,401,441	5,530,855	25.8	23,952,753	28,195,869	△ 4,243,116	△ 15.0
医業外費用	696,964,755	710,552,168	△ 13,587,413	△ 1.9	237,054,251	248,956,826	△ 11,902,575	△ 4.8	253,303,185	178,123,842	75,179,343	42.2
支払利息	225,289,163	241,105,056	△ 15,815,893	△ 6.6	66,490,013	68,879,101	△ 2,389,088	△ 3.5	65,694,988	32,945,442	32,749,546	99.4
長期前払消費税勘定償却	44,202,946	49,748,240	△ 5,545,294	△ 11.1	11,822,073	23,580,088	△ 11,758,015	△ 49.9	28,075,822	12,553,370	15,522,452	123.7
雑損失	427,472,646	419,698,872	7,773,774	1.9	158,742,165	156,497,637	2,244,528	1.4	159,532,375	132,625,030	26,907,345	20.3
特別損失	33,434,844	459,578,952	△ 426,144,108	△ 92.7	6,423,399	214,602,572	△ 208,179,173	△ 97.0	115,653,876	223,030,770	△ 107,376,894	△ 48.1
固定資産売却損	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	45,807,062	0	45,807,062	皆増
臨時損失	0	0	0	0.0	0	450,000	△ 450,000	皆減	0	0	0	0.0
過年度損益修正損	33,434,844	459,578,952	△ 426,144,108	△ 92.7	6,423,399	214,152,572	△ 207,729,173	△ 97.0	69,846,814	223,030,770	△ 153,183,956	△ 68.7
その他特別損失	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
純損益	737,654,285	△ 1,155,473,928	1,893,128,213	163.8	139,064,621	△ 108,966,577	248,031,198	227.6	△ 594,124,636	△ 230,673,965	△ 363,450,671	△ 157.6
総収支比率	104.5	93.0	11.5	-	102.1	98.4	3.7	-	90.8	96.2	△ 5.4	-
医業収支比率	96.0	88.2	7.8	-	85.1	84.0	1.1	-	77.0	83.4	△ 6.4	-

(単位:円、%)

## 別表2 病院別比較損益計算書

区分	精和病院			県立病院			伸率
	平成30年度決算	平成29年度決算	増減	平成30年度決算	平成29年度決算	増減	
病院事業収益	2,182,355,485	2,269,619,153	△ 87,263,668	159,174,975	132,566,987	26,607,988	20.1
医業収益	1,475,936,946	1,563,854,617	△ 87,917,671	0	0	0	0.0
入院収益	1,084,314,975	1,143,973,072	△ 59,658,097	0	0	0	0.0
外来収益	377,637,027	392,259,298	△ 14,622,271	0	0	0	0.0
診療所収益	0	0	0	0	0	0	0.0
その他医業収益	13,984,944	27,622,247	△ 13,637,303	0	0	0	0.0
医業外収益	704,563,990	684,946,459	19,617,531	134,084,882	104,565,644	29,519,238	28.2
受取利息配当金	0	0	0	0	0	0	0.0
他会計補助金	79,388,000	78,081,000	1,307,000	120,925,000	92,788,000	28,137,000	30.3
国庫補助金	55,000	0	55,000	0	0	0	0.0
負担金交付金	558,465,000	540,930,000	17,535,000	1,135,000	539,000	596,000	110.6
長期前受金戻入	57,753,041	58,842,416	△ 1,089,375	259,523	259,106	417	0.2
その他医業外収益	8,902,949	7,093,043	1,809,906	11,765,359	10,979,538	785,821	7.2
特別利益	1,854,549	20,818,077	△ 18,963,528	25,090,093	28,001,343	△ 2,911,250	△ 10.4
固定資産売却益	0	0	0	0	10,106,253	△ 10,106,253	皆減
過年度損益修正益	1,854,549	20,818,077	△ 18,963,528	3,926,020	1,746,440	2,179,580	124.8
その他特別利益	0	0	0	21,164,073	16,148,650	5,015,423	31.1
病院事業費用	2,327,503,519	2,435,956,097	△ 108,452,578	673,674,020	635,358,227	38,315,793	6.0
医業費用	2,275,983,384	2,306,783,556	△ 30,800,172	633,610,174	599,098,214	34,511,960	5.8
給与費	1,716,584,892	1,751,592,604	△ 35,007,712	470,188,131	439,173,775	31,014,356	7.1
材料費	251,595,984	263,672,649	△ 12,076,665	0	0	0	0.0
経費	232,029,107	211,598,364	20,430,743	141,233,004	142,211,870	△ 978,866	△ 0.7
減価償却費	70,920,938	74,924,782	△ 4,003,844	454,964	434,305	20,659	4.8
資産減耗費	713,969	181,286	532,683	0	0	0	0.0
研究研修費	4,138,494	4,813,871	△ 675,377	21,734,075	17,278,264	4,455,811	25.8
医業外費用	49,182,743	50,253,428	△ 1,070,685	16,564,758	13,560,541	3,004,217	22.2
支払利息	7,171,741	8,321,769	△ 1,150,028	494,184	521,625	△ 27,441	△ 5.3
長期前払消費税勘定償却	1,089,499	1,066,034	23,465	54,989	46,484	8,505	18.3
雑損失	40,921,503	40,865,625	55,878	16,015,585	12,992,432	3,023,153	23.3
特別損失	2,337,392	78,919,113	△ 76,581,721	23,499,088	22,699,472	799,616	3.5
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0.0
臨時損失	0	0	0	0	0	0	0.0
過年度損益修正損	2,337,392	78,919,113	△ 76,581,721	23,499,088	22,699,472	799,616	3.5
その他特別損失	0	0	0	0	0	0	0.0
純損益	△ 145,148,034	△ 166,336,944	21,188,910	△ 514,499,045	△ 502,791,240	△ 11,707,805	△ 2.3
総収支比率	93.8	93.2	0.6	23.6	20.9	2.7	-
医業収支比率	64.8	67.8	△ 3.0	0.0	0.0	0.0	-



別表 3

病院別経営指標

区	分	病院事業局計		北部病院		中部病院		医療センター		宮古病院		八重山病院		精和病院		平成29年度都道府県平均		
		平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	全事業	黒字病院	赤字病院	平均
病院利用率 (%) ※全病床	1日平均患者数	81.5	82.8	74.7	70.2	90.2	95.2	92.9	92.5	85.0	89.6	60.6	60.7	74.6	78.7	73.2	77.7	71.3
		1,771	1,812	244	229	504	524	403	402	235	248	198	212	187	197	231	276	192
職員1人1日当たり患者数	外来 (人)	3,148	3,172	407	455	851	834	739	731	522	530	500	496	129	126	444	529	369
		入院 (人)	3.1	3.2	3.8	3.4	2.2	2.3	2.5	2.5	4.1	4.4	4.0	4.3	18.7	19.7	3.7	3.6
	医師	3.7	3.7	4.3	4.5	2.5	2.5	3.0	3.1	6.1	6.2	6.8	6.7	8.6	8.3	4.9	4.7	5.3
		看護師	0.8	0.8	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7	0.9	0.9	1.0	1.1	1.7	1.8	0.8	0.9
外来入院患者比率 (%)	外来 (人)	1.0	1.0	1.0	1.2	0.8	0.8	0.9	0.8	1.3	1.3	1.8	1.7	0.8	0.8	1.1	1.1	1.0
		118.8	116.0	111.6	131.3	112.9	105.6	122.4	120.7	148.3	141.5	169.0	155.0	46.3	42.4	132.1	132.3	131.8
患者1人1日当たり診療収入	入院 (円)	54,593	52,284	49,372	48,795	63,227	62,502	77,412	71,516	43,318	41,644	42,389	40,619	15,918	15,925	52,859	56,593	48,117
		13,933	13,403	11,955	11,965	16,620	15,980	16,020	14,883	11,533	10,900	10,900	11,014	11,974	12,886	17,261	18,959	15,095
患者1人1日当たり薬品費 (円)		3,051	3,041	1,956	1,750	4,150	4,167	4,054	3,944	2,248	2,180	1,923	2,110	1,895	1,952	4,740	5,293	4,037
薬品使用効率 (%)		76.0	74.3	55.6	61.9	78.1	73.9	69.2	70.6	79.0	72.0	77.4	76.4	118.0	124.5	103.8	107.2	98.3
医療収益に対する医療材料費 (%)		20.2	20.8	16.0	17.1	21.8	23.2	21.7	22.3	19.2	18.8	19.0	17.9	13.5	13.5	26.0	26.8	24.7
医療収益に対する職員給与費 (%)		68.4	71.0	75.9	78.5	62.0	63.4	62.8	69.6	71.5	71.2	79.1	77.9	116.5	111.5	57.9	52.7	65.8
検査技師1人当たり	検査件数 (件)	52,777	81,913	46,848	64,667	56,841	67,956	47,755	63,165	62,448	64,921	59,452	58,809	20,637	23,018	74,759	83,515	64,589
	検査収入 (千円)	21,021	20,660	15,919	17,925	22,045	23,101	19,791	17,159	26,207	25,025	27,196	26,619	4,975	5,407	29,101	32,971	24,606
X線技師1人当たり	X線件数 (件)	3,801	3,343	3,604	3,780	3,200	3,557	3,363	2,642	7,272	3,980	3,622	3,847	-	-	5,068	5,877	4,085
	X線収入 (千円)	16,752	15,589	13,426	14,736	19,539	20,782	13,761	9,348	21,342	20,727	18,052	19,315	-	-	26,525	29,494	22,922
平均在院日数 (日) ※一般病床のみ		12.7	13.8	14.1	13.5	11.6	12.2	12.7	13.4	13.2	17.3	12.1	12.7	-	-	16.5	16.6	16.4

(注) 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である。資料：総務省「地方公営企業年鑑」

## 別表 4

## キャッシュ・フロー計算書

単位：円

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益（△は純損失）	△ 478,244,460
減価償却費	2,509,994,480
長期前払消費税勘定償却	141,950,097
資産減耗費	67,385,892
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 77,557,838
退職給与引当金の増減額（△は減少）	813,766,905
賞与引当金の増減額（△は減少）	78,596,748
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	17,497,424
長期前受金戻入額	△ 1,898,515,010
受取利息及び配当金	△ 18
支払利息	482,009,378
未収金の増減額（△は増加）	117,349,208
未払金の増減額（△は減少）	△ 720,904,036
貯蔵品の増減額（△は増加）	△ 71,520,211
前払費用の増減額（△は増加）	1,025,712
前払金の増減額（△は増加）	△ 1,215,642
預かり金の増減額（△は減少）	△ 16,353,706
その他	107,763,656
小 計	<u>1,073,028,579</u>
利息及び配当金の受取額	18
利息の支払額	△ 482,009,378
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<u><b>591,019,219</b></u>

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 7,730,497,221
有形固定資産の売却による収入	17,230,640
国庫補助金・寄付金等による収入	1,677,989,180
一般会計からの繰入金による収入	1,946,099,360
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<u><b>△ 4,089,178,041</b></u>

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	5,552,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 2,540,919,923
その他企業債の償還による支出	0
その他の他会計借入金の借入による収入	0
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 866,452,000
リース債務の返済による支出	△ 38,598,354
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<u><b>2,106,729,723</b></u>

資金増加額（又は減少額）	△ 1,391,429,099
資金期首残高	<u>4,601,519,945</u>
資金期末残高	<u><u>3,210,090,846</u></u>

別表5

## 個人負担分未収金額

(単位：円、件)

病院名	区分	平成30年度			平成29年度			増減			
		合計	現年度	過年度	合計	現年度	過年度	合計	現年度	過年度	
北部	入院	金額	178,943,327	30,049,907	148,893,420	194,391,664	35,897,218	158,494,446	△ 15,448,337	△ 5,847,311	△ 9,601,026
		件数	3,072	603	2,469	3,120	574	2,546	△ 48	29	△ 77
	外来	金額	30,936,122	5,812,872	25,123,250	32,458,204	5,533,438	26,924,766	△ 1,522,082	279,434	△ 1,801,516
		件数	3,588	908	2,680	3,940	1,037	2,903	△ 352	△ 129	△ 223
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	209,879,449	35,862,779	174,016,670	226,849,868	41,430,656	185,419,212	△ 16,970,419	△ 5,567,877	△ 11,402,542	
	件数	6,660	1,511	5,149	7,060	1,611	5,449	△ 400	△ 100	△ 300	
中部	入院	金額	559,648,832	65,381,260	494,267,572	628,215,789	114,934,550	513,281,239	△ 68,566,957	△ 49,553,290	△ 19,013,667
		件数	7,828	982	6,846	8,585	1,276	7,309	△ 757	△ 294	△ 463
	外来	金額	87,008,899	12,580,480	74,428,419	104,626,087	25,919,345	78,706,742	△ 17,617,188	△ 13,338,865	△ 4,278,323
		件数	8,419	1,656	6,763	11,351	3,900	7,451	△ 2,932	△ 2,244	△ 688
	診療所等	金額	2,445,270	376,060	2,069,210	2,409,470	399,610	2,009,860	35,800	△ 23,550	59,350
		件数	836	163	673	817	161	656	19	2	17
合計	金額	649,103,001	78,337,800	570,765,201	735,251,346	141,253,505	593,997,841	△ 86,148,345	△ 62,915,705	△ 23,232,640	
	件数	17,083	2,801	14,282	20,753	5,337	15,416	△ 3,670	△ 2,536	△ 1,134	
センター	入院	金額	308,214,762	82,525,206	225,689,556	304,393,771	78,653,801	225,739,970	3,820,991	3,871,405	△ 50,414
		件数	3,846	862	2,984	3,815	848	2,967	31	14	17
	外来	金額	55,051,753	11,718,107	43,333,646	56,000,366	13,119,237	42,881,129	△ 948,613	△ 1,401,130	452,517
		件数	6,156	1,447	4,709	6,086	1,502	4,584	70	△ 55	125
	診療所等	金額	3,880,568	3,759,077	121,491	4,118,005	3,963,664	154,341	△ 237,437	△ 204,587	△ 32,850
		件数	175	162	13	196	177	19	△ 21	△ 15	△ 6
合計	金額	367,147,083	98,002,390	269,144,693	364,512,142	95,736,702	268,775,440	2,634,941	2,265,688	369,253	
	件数	10,177	2,471	7,706	10,097	2,527	7,570	80	△ 56	136	
宮古	入院	金額	208,888,237	34,350,128	174,538,109	214,772,606	30,200,333	184,572,273	△ 5,884,369	4,149,795	△ 10,034,164
		件数	3,298	514	2,784	3,974	969	3,005	△ 676	△ 455	△ 221
	外来	金額	37,386,648	7,504,394	29,882,254	39,222,757	6,829,817	32,392,940	△ 1,836,109	674,577	△ 2,510,686
		件数	4,608	1,136	3,472	4,896	1,013	3,883	△ 288	123	△ 411
	診療所等	金額	1,336,028	1,169,816	166,212	1,382,537	1,220,865	161,672	△ 46,509	△ 51,049	4,540
		件数	573	539	34	597	563	34	△ 24	△ 24	0
合計	金額	247,610,913	43,024,338	204,586,575	255,377,900	38,251,015	217,126,885	△ 7,766,987	4,773,323	△ 12,540,310	
	件数	8,479	2,189	6,290	9,467	2,545	6,922	△ 988	△ 356	△ 632	
八重山	入院	金額	189,716,444	35,591,657	154,124,787	191,947,394	32,976,286	158,971,108	△ 2,230,950	2,615,371	△ 4,846,321
		件数	2,751	540	2,211	2,730	486	2,244	21	54	△ 33
	外来	金額	26,638,102	6,197,722	20,440,380	25,039,135	4,839,753	20,199,382	1,598,967	1,357,969	240,998
		件数	3,863	888	2,975	3,813	684	3,129	50	204	△ 154
	診療所等	金額	411,307	217,749	193,558	506,448	287,123	219,325	△ 95,141	△ 69,374	△ 25,767
		件数	181	118	63	214	160	54	△ 33	△ 42	9
合計	金額	216,765,853	42,007,128	174,758,725	217,492,977	38,103,162	179,389,815	△ 727,124	3,903,966	△ 4,631,090	
	件数	6,795	1,546	5,249	6,757	1,330	5,427	38	216	△ 178	
精和	入院	金額	32,563,916	9,396,587	23,167,329	34,416,900	11,064,266	23,352,634	△ 1,852,984	△ 1,667,679	△ 185,305
		件数	552	198	354	584	241	343	△ 32	△ 43	11
	外来	金額	328,870	68,230	260,640	371,820	120,570	251,250	△ 42,950	△ 52,340	9,390
		件数	84	24	60	104	44	60	△ 20	△ 20	0
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	32,892,786	9,464,817	23,427,969	34,788,720	11,184,836	23,603,884	△ 1,895,934	△ 1,720,019	△ 175,915	
	件数	636	222	414	688	285	403	△ 52	△ 63	11	
旧南部	入院	金額	22,674,767	0	22,674,767	23,193,327	0	23,193,327	△ 518,560	0	△ 518,560
		件数	173	0	173	196	0	196	△ 23	0	△ 23
	外来	金額	3,126,389	0	3,126,389	3,128,734	0	3,128,734	△ 2,345	0	△ 2,345
		件数	150	0	150	172	0	172	△ 22	0	△ 22
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	25,801,156	0	25,801,156	26,322,061	0	26,322,061	△ 520,905	0	△ 520,905	
	件数	323	0	323	368	0	368	△ 45	0	△ 45	
合計	入院	金額	1,500,650,285	257,294,745	1,243,355,540	1,591,331,451	303,726,454	1,287,604,997	△ 90,681,166	△ 46,431,709	△ 44,249,457
		件数	21,520	3,699	17,821	23,004	4,394	18,610	△ 1,484	△ 695	△ 789
	外来	金額	240,476,783	43,881,805	196,594,978	260,847,103	56,362,160	204,484,943	△ 20,370,320	△ 12,480,355	△ 7,889,965
		件数	26,868	6,059	20,809	30,362	8,180	22,182	△ 3,494	△ 2,121	△ 1,373
	診療所等	金額	8,073,173	5,522,702	2,550,471	8,416,460	5,871,262	2,545,198	△ 343,287	△ 348,560	5,273
		件数	1,765	982	783	1,824	1,061	763	△ 59	△ 79	20
合計	金額	1,749,200,241	306,699,252	1,442,500,989	1,860,595,014	365,959,876	1,494,635,138	△ 111,394,773	△ 59,260,624	△ 52,134,149	
	件数	50,153	10,740	39,413	55,190	13,635	41,555	△ 5,037	△ 2,895	△ 2,142	